

平成31（令和）元年度 第3回学校運営協議会まとめ

1 日 時 令和2年1月20日（月）15：00～17：00

2 出 席 （1）学校運営協議会委員協議会委員 松宮 新吾 様 他
（2）学校 森瀬 康之（校長） 事務局員

3 概 要

- （委員）ボランティア活動に関連して、自己肯定感を育む活動への参加は大切。大学では学生に在学中の取組みをポートフォリオにすることを推奨しており、就職活動時に評価されている。高校では参加推進の取組みや、参加したことへの評価をどのようにしているか。
- （学校）コンテスト・コンクール等の紹介をして、活動への参加を推奨しているが、参加する生徒は少ない。終業式の表彰等で取組みを全校に知らせている。また、学級担任から生徒に対して、参加した取組みを整理したり、まとめておくことを指導している。
- （学校）本校生は受験勉強への取りかかりが遅い傾向にある。今年度は、土曜日・日曜日に自習室を活用するなどの取組みを行った。また、進学に係る費用について、説明会等、機会があるごとに計画的な準備を促してきた。
- （委員）高校受験時の将来の進路希望について、大学への希望が明確な中学生は私学に、高校生活でいろいろなことをしたい生徒が公立を選択する傾向がある。
- （委員）大学等への進学に係る費用について、大学の授業料が準備できずアルバイトを増やし、その結果、授業や課題についていけなくなるケースがあり、金銭に係るていねいな説明が必要
- （委員）情報発信について、学校として適正な方法であることを前提としながら、SNSの活用などスピード感のある情報発信を検討してはどうか。